

社会情勢の変化を受け、働き方は大きく変わりました。企業は今まで以上に人材育成に注力し、社員のエンゲージメントを高めなければなりません。キャリアソーシャルデザイナー(CSD)[®]は、企業の理念と社風を理解し、個人にかかわる力と環境に働きかける力を身に付けます。

この養成講座では多業種の専門家の視点の違いを知り、つながりを持ち、自分の強み・質・領域など視点を広げることで、会社・組織の成長を促す人材になることを目指します。

*「キャリアソーシャルデザイナー」は有限会社リネーブルキャリアの登録商標です。

キャリアソーシャルデザイナー

養成講座で **進化** する

自分の **原点** を知る

視点を **広げる**

多業種 とつながる

キャリアソーシャルデザイナー養成講座の3つの領域

企業領域

企業の抱える人材育成の課題を見つけ、具体的な社内事例を通して多業種の専門家と共に見立てをし、解決方法を提案します。CSDでは、

今まで経営者、社会保険労務士、弁護士など企業の課題に精通する専門家に登壇していただいています。



キャリア コンサルティング 領域

働く人の想いに寄り添うことはとても大切ですが、経営者側の視点を持つことも必要です。キャリア面談の実践を通して企業の考え方を学びます。

ソーシャルワーク 領域

育成しづらい社員、問題と感じる社員を排除するのではなく、その人の課題をアセスメントし、どのような環境を作れば働きやすくなるかを学びます。

—— キャリアソーシャルデザイナー(CSD)の6つの機能 ——



① 相談する機能

安心して相談できる機会を作る



② 見つける機能

職場の状況を把握し、課題を早期に発見する



③ つながる機能

多業種の専門家と連携・協力する



④ 提案する機能

専門家の視点から具体的に提案する



⑤ 解決する機能

課題解決に向けて、伴走する



⑥ 育てる機能

働く環境を整え、人の育つ会社を創る